

第73回国立大学法人山梨大学学長選考会議議事要録

日 時：令和3年9月28日（火）15：35～16：30

場 所：本部棟5階第一会議室

出席者：丸茂、奥村、北島、進藤、平田、中山、奥田、飯山、田中の各委員

欠席者：佐山、中村、古家の各委員

陪席者：齋藤監事、八巻監事、松川理事、石原総務部長、中村監査課長、植松人事課長、
植村人事課課長補佐、細野人事課係長、新垣人事課主任

会議の成立

松川理事から、過半数の出席により本会議が成立していることの報告があった。

議事要録の確認

第72回国立大学法人山梨大学学長選考会議議事要録（案）（令和3年6月25日開催）を確認した。

配付資料の確認

松川理事から、配付資料の確認が行われた。

議 題

1 学長の業務執行状況の検証について

松川理事から、あらかじめ各委員に送付済みの資料1～資料5により、令和2事業年度に係る業務の実績に関する報告書及び監事による監査結果等について説明があり、引き続き、島田学長との面談（令和2事業年度業務執行状況の説明及び質疑応答）を行った。

その後、検証の観点に基づき、各委員による意見交換を行い、令和2事業年度に係る業務において、すべての項目が順調に進んでおり、それらの取組の中でも注目事項として、

- ・「一般社団法人大学アライアンスやまなし」が全国初となる「大学等連携推進法人」の認定を受けたこと
- ・新型コロナウイルス感染症に対する様々な対応を迅速に指示するなど、強いリーダーシップを発揮していること
- ・地域人材養成センターの新設により、地域連携に係る機能集約、地域大学間連携の強化を行ったこと
- ・昨年度に引き続き市場調査チームの活動により、経費削減を行ったこと
- ・地域振興研究プロジェクトの推進（クリスタル科学、ワイン科学、健康長寿社会に貢献する研究）及び山梨GLIAセンターにおける先端脳科学研究において大きな成果を上げたこと

などが挙げられ、大学改革・大学運営に関し、大きな成果を上げていることから、令和2年度の学長の業務執行状況は、総合的見地から良好と判断する旨の提案があり、これを確認した。

また、この結果は、経営協議会及び教育研究評議会に報告することを確認した。

2 その他

議長から、次回は11月25日（木）の経営協議会終了後に開催予定である旨、発言があった。

以上